

第6章 計画の推進と進捗管理

1 市民総参加による取組

計画の推進に当たっては、市民、企業、NPO、国、県や周辺市町村など、地域社会を構成するあらゆる主体が、共に支え合いながら、総力を結集していくという「地域経営」の考え方が重要です。

本計画の内容を広く周知し、理解を深め、市民総参加の取組として、本計画に定めた取組を着実に推進していきます。

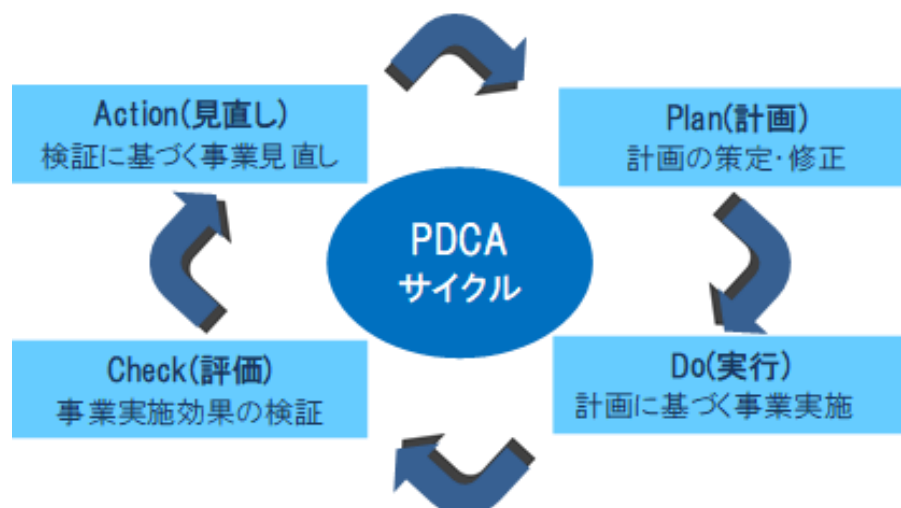
2 計画の進捗管理と見直し

(1) PDCA サイクルの徹底

計画の実効性を高めていくためには、今回策定した計画に基づき、施策を着実に実施し、その進捗や成果、課題等の把握・分析を通じて、次に実施する施策を見直していくことが重要です。

市では、これまでも効果的かつ効率的な行政を推進するとともに、市民の視点に立った成果重視の行政運営を図るため、本市の市政に関する基本的な計画である「宮古市総合計画」の主要施策について指標を設定し、その達成状況や課題等を検証の上、その結果を次の政策等に適切に反映させる「行政評価」を行っています。

本計画においても、本市におけるこうした行政評価の取組の実績を踏まえつつ、PDCA（「計画」⇒「実行」⇒「評価」⇒「見直し」）サイクルを確立し、設定した KPI に基づく徹底した進捗管理を行います。



（２）KPIの進捗管理

計画の進捗管理に当たっては、マネジメントサイクルを確実に機能させることによって、計画の実効性を高め、その着実な推進を図ります。

具体的には、本計画において設定した KPI について、その進捗状況や成果、課題等を把握・分析し、必要な対策の追加や見直しを行い、施策・事業に反映します。

（３）他の計画等の見直し

本計画は、宮古市の強靱化の観点から、市における様々な分野の計画等の指針となるものであることから、本計画で示された指針に基づき、他の計画等においては、それぞれの計画の見直し時期や次期計画の策定時等に所要の検討を行い、本計画との整合性を図ります。